

事務事業評価票

事務事業				所管課	議会事務局				
事業番号	0100100		事務事業	議員の報酬等事務事業			細事業	—	
事業目的	議員報酬や各種負担金を支出する。								
事業対象	市議会議員		事業概要	議員活動の対価としての報酬や期末手当、議員活動に資するための政務活動費、各市との情報交換や国・都への要望等を組織的に行う議長会等の関係団体への負担金及び議長が議会を代表して行う対外的な活動に必要なとなる議長交際費を支出する。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和5年度	令和6年度			令和7年度		令和8年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	217,467,094	221,603,000	220,584,080	99.5%	242,450,000	109.4%	231,181,000	▲ 11,269,000	95.4%
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
報酬等の支出について		遅滞なく適正に支出	遅滞なく適正に支出	遅滞なく適正に支出	遅滞なく適正に支出	遅滞なく適正に支出			
令和6年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	報酬改定を踏まえた議員報酬及び手当等の支給並びに議長会等の関係団体への負担金の支払を迅速かつ適正に行う。政務活動費については、年度途中において議長が各議員の支出状況を確認するなど、令和元年度から適用している国分寺市議会政務活動費経理要領に基づく適正な運用を図っていく。議長交際費の支払についても、支出基準に基づき適正に行っていく。							
令和8年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	地方自治法で普通地方公共団体に議会を設置することが義務付けられており、議事機関として適正な議会運営につながることから有効性は高い。						
	事業実施方法の妥当性	高い	議員報酬や議長会等の負担金については、条例・規約等に基づき執行しており、政務活動費についても条例・経理要領等により適正に事業実施、公表がされている。議長交際費についても、支出基準により適正に支出し、市ホームページで用途を公表しており妥当性は高い。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	議員報酬や議長会等の関係団体への負担金、政務活動費等については、引き続き、根拠法令に基づく適正な予算計上、事業実施を図る。また、議会における議論を踏まえ、二つの特別委員会に係る視察関係の費用を新たに計上した。議員報酬等については欠員1名が生じていることから、当該1名分を減額計上、事業費総額は減となっている。								

事務事業評価票				所管課	議会事務局					
事業番号	0100200		事務事業	議会事務事業			細事業	—		
事業目的	効率的かつ効果的な議会運営の条件整備を図る。									
事業対象	市議会議員、市民		事業概要	本会議・委員会の運営事務、調査事務、傍聴者管理事務、議会図書室管理事務などの議会及び議員活動に資する事務全般を行う。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
	●	●								
事業費 (円)	令和5年度	令和6年度			令和7年度		令和8年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	4,630,297	84,808,000	84,007,750	99.1%	4,632,000	5.5%	6,980,000	2,348,000	150.7%	
事業の重要業績評価指標（KPI）										
指標名（単位）		令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度				
				上半期	下半期（見込み）	目標値				
傍聴者数（人）		259	307	195	134	340				
令和6年度決算	今後の進め方（成果と課題）									
	現状維持	令和6年度は、新たな議事堂への移転に伴う備品購入費等により決算額が大きくなっている。今後は新たな議事堂のもと、円滑で公正・公平な議会運営につながる事務執行に努めていく。また、令和6年度に導入したタブレット端末の活用など、今後も効率的・効果的な議会運営、事務の効率化を図るべく、他市における先進事例等の情報収集を行い、日々研究を重ねていく。								
令和8年度予算編成	現状分析									
	視点	現状分析	理由（根拠）							
	事業目的に対する有効性	高い	地方自治法で普通地方公共団体に議会を設置することが義務付けられており、適正な議会運営や議員活動の支援につながることから有効性は高い。							
	事業実施方法の妥当性	高い	本会議・委員会の運営事務、調査事務、傍聴者管理業務、議会図書室管理事務等について、効率的かつ効果的な議会運営や事務の効率化を進めていることから妥当性は高い。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
現状維持	議会運営、議員に関する庶務事務、請願・陳情に関する調査活動等の円滑な事業実施を図る。議会における議論を踏まえ、二つの特別委員会に係る視察関係の随行費用を新たに計上した。また、議場音響システムの保証期間（新庁舎移転から1年）が経過したことに伴い、保守点検委託料を再計上する必要があることから、事業費総額は増となっている。									

事務事業評価票

事務事業				所管課	議会事務局						
事業番号	0100300			事務事業	議会報及び会議録作成事務事業			細事業	—		
事業目的	議会報の発行及び会議録の作成により、議会活動等を市民に知らせる。										
事業対象	市民			事業概要	本会議録・委員会記録の作成及び図書館・オープナー等への配架やホームページへの掲載、本会議・予算特別委員会・決算特別委員会、常任委員会の動画配信、「議会だより」の全戸配布などにより、広く市民に議会活動や審議経過・結果等を広報する。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—			
	●	●									
事業費 (円)	令和5年度	令和6年度			令和7年度			令和8年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比		
	9,695,767	11,985,000	10,872,425	90.7%	14,924,000	124.5%	13,042,000	▲ 1,882,000	87.4%		
事業の重要業績評価指標 (KPI)											
指標名 (単位)		令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度					
				上半期	下半期 (見込み)	目標値					
議会だより発行部数 (部)		286,805 (4回/年)	288,623 (4回/年)	145,306	146,400	296,000					
令和6年度決算	今後の進め方 (成果と課題)										
	現状維持	新たに導入した議場等会議システムを活用し、市民にとって分かりやすい議会映像配信に努めるとともに、その充実を図る。また、本会議録・委員会記録の効率的な作成及び公開等を進め、迅速かつ充実した議会情報を発信していく。									
令和8年度予算編成	現状分析										
	視点	現状分析	理由 (根拠)								
	事業目的に対する有効性	高い	会議録の作成や議会だよりの発行、動画配信による情報発信を行うことにより、市民の議会への関心や理解促進につながることから有効性は高い。								
	事業実施方法の妥当性	高い	動画配信の視聴者数は、年々増加傾向にあり、議会だよりの全戸配布、本会議録・委員会記録の図書館・オープナー等への配架及びホームページへの掲載により、広く市民に議会活動や審議経過・結果等を広報できていることから妥当性は高い。								
次年度の実施方針と予算計上の考え方											
現状維持	迅速かつ充実した議会情報を提供すべく事業実施を図る。令和8年第1回定例会より新たに常任委員会の録画配信を開始、映像配信の充実を図るとともに、市議会ホームページにおいて議会資料の掲示も開始を予定する。予算計上においては、例年計上していた議事録作成システム借上料 (R7予算445千円) について、経年劣化を踏まえ、デジタル行政推進室が全庁導入している議事録作成アプリへの切替えをすること、インターネット映像配信の契約変更等により、総額は減となっている。										